

あなたの声を聴かせてくださいカード報告

組合員さんの願いをもっと実現できるように、生協へのご意見・要望を『あなたの声を聴かせてくださいカード』にてお聞きしています。カードは毎月1週目の配送時に配布しています。複数枚、必要な場合は、配送担当者またはコールセンター(☎0120-727-263月～金 9時～21時30分 / 土 9時～17時)にお申し込みください。



受付件数	商品への意見・質問など	既存商品の企画要望	新規商品取扱い希望	おすすめの声	商品以外(仕組・お礼など)	総計
	132	177	15	3	36	363
実現事例	●玄米茶のティーバックを生協で常設で取り扱ってほしいです。高齢の母は脳梗塞の影響で握力がなく、急須でお茶の入れ換えが難しいため、紅茶などにある紐付きタイプの玄米茶があればと。					取り扱いメーカーが1社のみ見つかり、10月の予定をしています

声「こたえる取り組み例

★和歌山県では当たり前のように売っていたのに大阪に来たらどこにもない～！生協さんでぜひ取り扱ってほしい～！

和歌山県の北畑海苔店さんの味付のり「パリッ」、元々和歌山県民で大阪に来たら売られていないことに驚き!!
とってもおいしいのに～!!
ぜひ取り扱って～!!

組合員さん

第2支所にて

取り寄せてみたけど、食感がパリッとしていておいしい!
和歌山県出身の組合員さん教えてアンケートや、和歌山県出身の友人に聞いてみたよ!

10月2回で実現!

「食べてSmile」のカタログ「いいものみつけ」で取りあげられることに♪

「こんな要望は私だけかな?」と思わず、ぜひ「あなたの声を聴かせてくださいカード」で声をお寄せくださ～い!



今回は大きな地震の後であり、意見を交わす中で「人とのつながり」の大切さが「ゆたかさ」につながると改めて感じる機会にもなりました。

「あなたの思う「ゆたかな暮らし」

- 家族みんなが笑顔 ●今日もおいしく食べられる ●あたたかい食と家族の団らん ●毎日が充実 ●いろんな意見を聞く。人との交流 ●いつでも平常心でいられる ●あたりまえの生活が、あたりまえにできる ●心のゆとり ●他人に何かをしてあげることが財産。そのためには自分の心の余裕が必要 ●人どうし、ご近所とのつながり ●他者への思いやり ●体の健康

「エシカルSDGs17目標のうち1番気になるものは?」

- 異常気象など、地球温暖化についてもっと考えないといけない ●貧困をなくそう(居場所づくりや子ども食堂) ●食品ロス(作る責任・使う責任、ローリングストックや備蓄・家庭菜園を) ●エシカル消費をすすめたい(コープ商品を積極的に購入する) ●平和(生きていく上で基本的に必要、平和が一番!) ●原発をゼロに!

SDGsの17の目標

- ①貧困をなくそう
- ②飢餓をゼロに
- ③すべての人に健康と福祉を
- ④質の高い教育をみんなに
- ⑤ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥安全な水とトイレを世界中に
- ⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- ⑧働きがいも経済成長も
- ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩人や国の不平等をなくそう
- ⑪住み続けられるまちづくりを
- ⑫つくる責任 つかう責任
- ⑬気候変動に具体的な対策を
- ⑭海の豊かさを守ろう
- ⑮陸の豊かさを守ろう
- ⑯平和と公正をすべての人に
- ⑰パートナーシップで目標を達成しよう

※SDGsとは…2015年9月の国連サミットで「今、全世界が取り組むべき課題」として採択された目標

参加者の声

2 018年度コープ委員会は現在30委員会あり、その各委員長と3つの専門委員会の委員長が出席しました。前半は生協からの報告、後半はグループ交流を行い、「あなたの思う『ゆたかな暮らし』と『SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標のうち、一番気になるものは?』をテーマにグループ内でいろんな声飛び交いました。

全委員長会議を開催

7月10日(火) 場所: 大阪市立青少年センター(ココプラザ)

国 民平和大行進は、核兵器廃絶を訴えて全国を歩く行進です。5月6日(日)に東京を出発してから広島県までのコースでよどがわ生協の地域でも行進があり、平和グループの組合員や理事も参加し、よどがわ生協の地域のみなさんに「核兵器のない世界を」とアピールしました。今回は、西日本を中心とした豪雨の影響により電車が止まるなど、遠方からの参加者は集合場所に行くことが難しい状況もありましたが、各コースには多くの参加者が集まり、雨にも負けず元気に行進をしました。

今年も国民平和大行進に参加!

6月30日(土)～7月6日(金) 場所: よどがわ生協エリア内各地域

NEWS FILE

ニュースファイル

【組合員活動報告】

7月25日(水) 場所: 吹田市立内本町コミュニティセンター

『ピースカフェ〜みんなで歌おう 平和のうたを〜』開催

組 合員活動の専門分野活動グループ・平和グループの主催で行われました。組合員12人とグループ12人の計24人が参加し、歌の先生と共に歌集を見ながら楽しく歌を歌いました。参加者からは「普段歌わないので、とても楽しかったです」「あらためて平和であることの大切さを実感しました」などの声寄せられました。

8月5日(日)・6日(月) 場所: 広島県広島市内

ヒロシマ・ピースツアー2018を実施

ヒ ロシマピースツアー2018に、組合員さんとご家族11人、事務局3人の合計14人が参加しました。

1日目

午前中は、日本生協連主催の『ピースアクションinヒロシマ アニメと被爆の証言』に参加しました。被爆者から体験を直接聞くことにより、被爆の実相を学び、多くの人に知らせていくきっかけになればと毎年行われています。今年もよどがわ生協元理事の矢野美耶子さんから、当時14歳(女学校2年生)で被爆したお話を聞きました。午後は、全国の生協が交流する『ピースアクションinヒロシマ 虹のひろば』に参加しました。その後、平和記念資料館にて、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や資料などを見学しました。

2日目

朝から広島市原爆死没者慰霊式と平和祈念式典に参加しました。式典後は、日本生協連による平和記念公園内の碑めぐりに参加し、原爆死没者慰霊碑(広島平和都市記念碑)、原爆の子の像、原爆ドームなどを見学しました。午後は、壁や窓枠に原爆のキズ跡が残る江波山気象館を見学しました。

参加者の声

●せんそうがなく、げんばくがおちなかつたら、こんな多くの人がなくならなくて、へいわな町だったのになと思いました。(9歳)



●日本は一見平和のように見えますが、世界を見ると現在でも戦争が起きています。自ら学び知るこの大切さを再確認しました。